



平成 24 年 11 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社 トップカルチャー  
代表者名 代表取締役社長 清水 秀雄  
(コード番号 7640・東証 第1部)  
問合せ先 取締役 管理部長 遠海 武則  
T E L 025-232-0008  
<http://www.topculture.co.jp>

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 11 月 30 日付の取締役会書面決議に基づき、平成 24 年 6 月 7 日に公表いたしました平成 24 年 10 月期（平成 23 年 11 月 1 日～平成 24 年 10 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり修正しましたので、その概要をお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 24 年 10 月期 通期連結業績予想数値の修正（平成 23 年 11 月 1 日～平成 24 年 10 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	34,700	1,110	1,020	340	28.33
今回修正予想 (B)	33,114	717	593	108	9.05
増減額 (B-A)	△1,586	△393	△427	△232	—
増減率 (%)	△4.6	△35.4	△41.8	△68.1	—
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 10 月期)	33,402	1,088	1,012	457	38.12

#### 2. 平成 24 年 10 月期 通期個別業績予想数値の修正（平成 23 年 11 月 1 日～平成 24 年 10 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	33,800	1,030	360	30.00
今回修正予想 (B)	32,197	647	165	13.79
増減額 (B-A)	△1,603	△383	△195	—
増減率 (%)	△4.7	△37.1	△54.0	—
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 10 月期)	32,404	1,026	480	40.01

#### 3. 業績予想修正の理由

当社グループの軸である蔦屋書店部門において、レンタルの映像部門での低価格戦略を展開し、併せて仕入原価の見直しと運営の効率化を図りました。これにより来店客数およびレンタル貸出本数が増えたものの、単価引き下げによる売上減少をカバーできず想定よりも大きく乖離した状態が継続したことから、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回発表予想を下回る見込みとなりました。

このような状況から、平成 24 年 6 月 7 日に公表した平成 24 年 10 月期の通期業績予想を連結・個別ともに修正いたします。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上